

名 称	ダブルワーレントラス型鉄橋					
エ リ ア		長井市		飯豊町	● 白鷹町	小国町
概 要	<p>★日本最古の現役鉄道橋</p> <p>明治22年に旧東海道本線の木曾三川（木曾川、長良川、揖斐川）に架設されたもの。当時の鉄道技術の結晶であり、200フィートの径間をもった「ダブルワーレントラス」という形式の錬鉄製の鉄橋で英国で製作されたものです。旧国鉄東海道線の河川橋（揖斐川、木曾川）に架けられたものを改造して長井線に転用されたものです。</p>					
所 在 地	西置賜郡白鷹町大字荒砥甲字松川				Googleマップで 位置表示 <a href="https://maps.google.com/maps?uc=38.185671,140.090015">https://maps.google.com/maps?uc=38.185671,140.090015</a>	
交通情報	フラワー長井線 荒砥駅より約1.3kmです。車で約3分、徒歩で約20分です。 カーナビでは☞最寄りの「荒砥駅」で検索					
問 合 せ	白鷹町観光協会 TEL 0238-86-0086				駐車場	有 台 (無)
U R L	http://www.sgic.jp/kanko/		📍クリックで移動			
 <p>(撮影時期:7月)</p>						

# ダブルワーレントラス型鉄橋



概 要

No 1

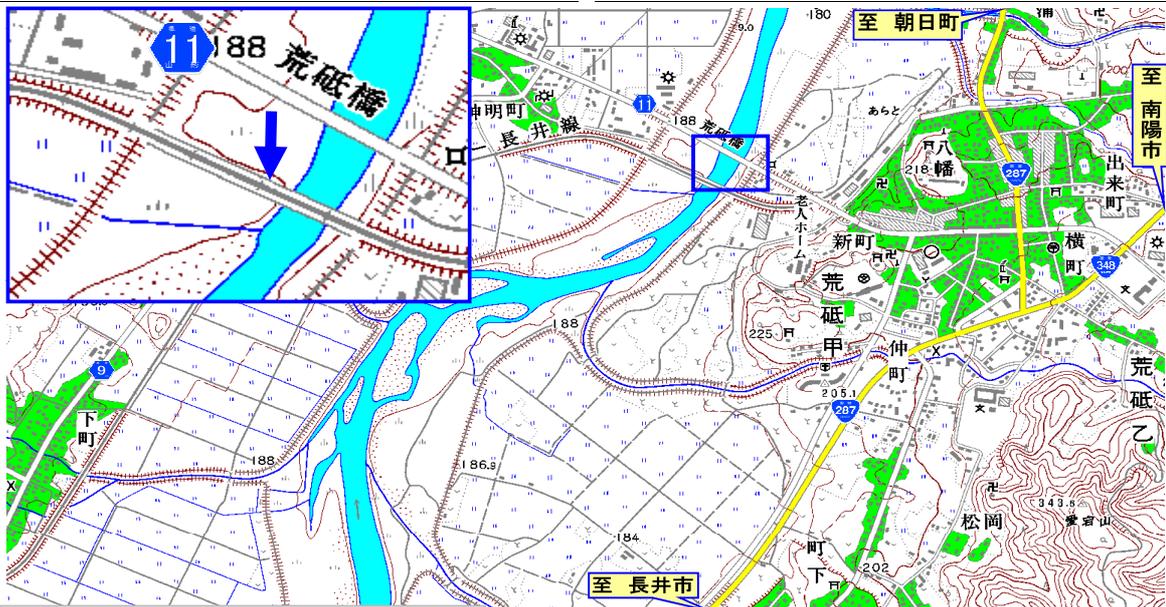
(撮影時期:7月)



概 要

No 2

(撮影時期:5月)



周辺地図(国土地理院地図を利用して作成)

Googleマップで  
位置表示

<http://maps.gcode.com/maps/?q=38.185671,140.090015>